



令和4年2月1日
北区立東十条小学校
校長 中村 都士治

心に響く学び

副校長 今井律子

鳴り響く「スターウォーズ」の調べ。先月、東十条小の体育館がコンサートホールになりました。

文化庁事業「子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業オーケストラ公演」で、大阪交響楽団総勢70余名が体育館のフロアに並び、児童のすぐ目の前で演奏を聴かせてくれました。コロナ対策のため、6年生のみ体育館での鑑賞、他学年は教室でのリモート鑑賞でしたので、体育館の中は、聴衆よりも演奏家の方が多いというこの上なく贅沢な空間でした。CDなどで聴く音楽もよいものですが、空気の振動や演奏者の息遣いを感じながら五感で味わう演奏は思わず涙がこみあげてくるほどの格別の感動を与えてくれるものでした。楽器の特徴をわかりやすく紹介する曲を挟み、40分に及ぶ「カルメン」では、曲に込められたストーリーを想像しながら鑑賞し、ラデツキー行進曲では、手拍子をしながら曲想の変化を楽しみました。最後には東十条小学校の校歌の演奏をプレゼントしていただきました。子供たちは、終始前のめりで演奏に引き付けられ、代表児童の言葉も素直な感動を伝えるものでした。楽団からも、最高の聴衆だったとのお褒めの言葉をいただきました。オーケストラバージョンの校歌は、今後機会を見てお披露目していく予定です。

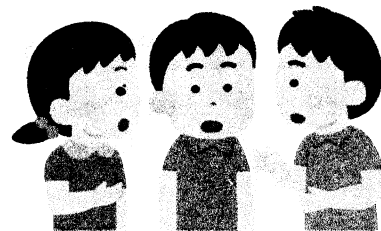


また、王子桜中で、王子桜中・王子小と共に研究発表会を行いました。子供たちが自ら問いを立て、学びの振り返りを大切に、問いを連続させながら深めていく学習スタイルへの3年間の取り組みを4年生理科、5年生社会科の研究授業公開とともに発表しました。主体的・対話的で深い学びへの探究を今後も進めてまいります。

コロナ禍において、活動に制限が続く昨今ではありますが、その合間を縫って、ぎりぎりまで感染予防に留意しながらなんとか開催にこぎつけた諸行事や活動の場での子供たちの生き生きとした姿、夢中で取り組んだときの成長ぶりには目を見張るものがあります。校庭で、元気いっぱい手作り凧あげに興じる子供たちの姿を見ながら、改めて五感を通して心に刻まれる学びの大切さを実感しています。

一方で、様々な場面でオンラインの活用も進んでいます。オンラインでは、離れていても情報のやりとりをすることができ、便利です。しかし、情報は最低限伝達できるものの、視線が合わなかったり、音声と画像の間にずれが生じたりすることにより、相手の気持ちをおもんばかり、コミュニケーションをより円滑に行うことや、自身の情報や反応を加えることにより理解を深め合うことなどが難しいという特性もあります。また、相手の顔が見えないことが気の緩みにつながり、不適切な言葉遣いや書き込みが見られることのないよう常に注意が必要です。

一人1台のパソコン、学校ではその特性を生かし、有効活用できる場面とその限界を踏まえたうえで、五感を使ったコミュニケーションを伴う実際の場での活動とうまく組み合わせながら、よりよい学びにつなげていけるよう模索をしています。ご家庭でも、貸与されたパソコン（「きたコン」）を「文具」として活用できるようご協力をお願いいたします。



<蔓延防止等重点措置の適用に伴う学校対応について>

東京都において、1月21日から2月13日まで「まん延防止等重点措置」が適用されています。それに伴い、この期間中の校庭開放および、学校施設の団体貸し出しは休止となっています。



4年生を振り返って

4年1組担任 吉岡 信

4年生も、残すところあと2か月となりました。次はいよいよ5年生、高学年です。

「4年生になって、成長したと思うところは？」と子供たちに聞くと、「気持ちをちゃんと伝えられるようになった。」、「国語がもっと得意になった。」、「こわかった跳び箱が、友達に教えてもらって跳べるようになった。」という声などがありました。

これまでの成長を振り返り、成長を実感できることは大変すばらしいと思います。また、自分を自分で認めてあげることができる、そういった素直さがあるところも東小の4年生の良さだと思いました。

他にも子供たちは、学習や行事、友達との関わりを通して、心や体が大きく成長したことと思います。好きなことや得意なことを更に増やし、自信をもって進級できるよう、最後まで声をかけていきます。



席書会について

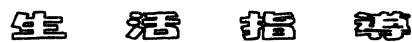
担当 五ノ井 実夏

1月12日、13日に席書会を実施しました。1・2年生は硬筆、3年生以上は毛筆で、練習した成果を発揮しようと真剣に取り組む様子が見られました。

お手本をよく見て、一文字ずつ丁寧に書く姿から、子供たちの「上手に書きたい。」という思いが伝わってきました。

一人一台学習用パソコンが配布され、これからは、文字を書く機会も少しずつ減ってしまうかもしれませんが、文字を書くことで自分の思いや考えを整理し、自分と向き合うことができます。

席書会を通して、文字を書くことの大切さを実感し、日常生活に生かしてほしいと思います。



生活指導主任 中里 奈穂

【今月の生活目標】 みんなの物を大切にしよう

新型コロナウイルス感染症の急速な感染拡大を受け、1月28日～31日まで全学年の臨時休校を行いました。急な変更でしたが、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。改めて、より一層の感染症対策に努めてまいります。

今月は、「自分のことだけでなく、次の人のことも考えてみんなの物を使うことの大切さ」について指導していきます。休み時間が終わると、急いで教室に戻ろうとして片付けがおろそかになっている姿を見かけます。使ったものは、きちんと元の場所へ戻すなど、整理整頓への意識を高めてまいります。

日	曜	校庭 開放	2月の行事等
1	火		ふれあい月間 校門挨拶(5年) 4時間授業
2	水		4時間授業
3	木		水曜時程(5時間) 避難訓練
4	金		4時間授業(1・2年) 新1年生保護者会
5	土		
6	日		
7	月		委員会⑩
8	火		長縄チャレンジ① 社会科見学(3-1/3-3)
9	水		長縄チャレンジ② 水曜時程(5時間)
10	木		水曜時程(5時間) 社会科見学(3-2)
11	金		建国記念の日
12	土		
13	日		
14	月		クラブ
15	火		
16	水		水曜時程(5時間) 保幼小交流 日光事前健診
17	木		日光高原学園①
18	金		日光高原学園② にじいろ保育園交流(1-2)
19	土		
20	日	○	
21	月		
22	火		なかよし班遊び(赤グループ)
23	水	○	天皇誕生日
24	木		なかよし班遊び(青グループ)
25	金		なかよし班遊び(黄グループ)
26	土		土曜授業 保護者会
27	日	○	
28	月		委員会⑪ 東十条東保育園交流(1-3)

上記のスケジュールは2月1日現在の予定になります。状況により、変更の可能性もありますので、ご了承ください。